

3 / 2 2 (水) の発表

報道発表資料の配付日時 3月22日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	北海道消防学校校舎の ZEB 認証の取得について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>昨年12月に改築工事に着工した北海道消防学校校舎(江別市)が、道有建築物で初めて ZEB 認証 (Nearly ZEB) を取得しました。</p> <p>1 北海道消防学校について 北海道消防学校は、消防組織法に基づく道内消防職員等の教育訓練施設として、昭和23年に札幌市に開校し、昭和40年に江別市に移転しました。現在、年間1,000人の職員を受け入れ、初任教育や各種専門教育を行い、即戦力となる消防職員を育成しています。</p> <p>2 ZEB 認証について 北海道消防学校校舎では、空冷式エアコンや LED 照明などの高効率な設備等の導入や、外壁などの断熱性能の向上、吹き抜けを利用した自然採光・自然換気による省エネルギー化のほか、太陽光発電設備(64kW)の設置などにより、一次エネルギー消費量を国の基準から79%削減する計画であり、令和5年3月17日に第三者評価機関(一般財団法人北海道建築指導センター)から ZEB 認証 (Nearly ZEB) を取得しました。</p> <p>3 今後の道有建築物における ZEB の整備について 道では来年度(令和5年度)、改築工事に着手を予定している室蘭建設管理部苫小牧出張所のほか、現在、設計を進めている中標津合同庁舎の改築などについて、ZEB として整備することを検討しています。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	建設部建築局建築整備課(担当者:主査 片山 大輔) TEL ダイヤルイン 011-204-5102 内線29-890		
-------------	--	--	--

北海道消防学校校舎が、道有建築物で初めてZEB※1認証 (Nearly ZEB) を取得しました。

BELS



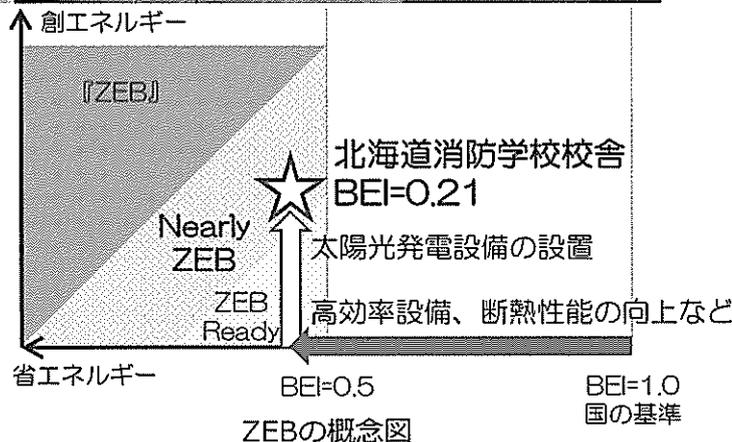
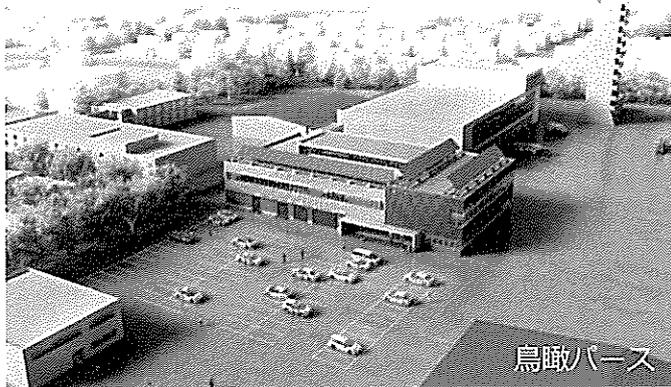
この建物のエネルギー消費量 79%削減
2022年10月1日現在、国が定める基準から79%削減

※1 ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)

設備等の高効率化などによる省エネルギー化と太陽光発電設備などの再生可能エネルギーの導入により、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを旨とした建築物

1 概要

構造規模 鉄筋コンクリート造・地上2階
延床面積 2,652.42㎡
工期 令和4年12月～令和6年6月



2 北海道消防学校について

- 消防組織法に基づく道内消防職員等の教育訓練施設として、昭和23年に札幌市に開校し、昭和40年に江別市に移転
- 初任教育や各種専門教育を行い、即戦力となる消防職員を育成
- 現在の校舎は建設後50年以上が経過し老朽化しているほか、教育訓練環境の機能改善が求められていることから改築に着手

3 ZEB認証について

- 北海道消防学校校舎では、
 - 空冷ヒートポンプ式エアコンやLED照明、潜熱回収型給湯設備などの高効率な設備等の導入
 - 外壁や窓の断熱性能の向上や、吹き抜けを利用した自然採光・自然換気による省エネルギー化
 - 太陽光発電設備 (64kW) の設置などにより、一次エネルギー消費量を国が定める基準から79%削減 (BEI※2=0.21)
- 令和5年3月17日に第三者評価機関からZEB認証 (Nearly ZEB) を取得

※2 BEI (Building Energy-efficiency Index)

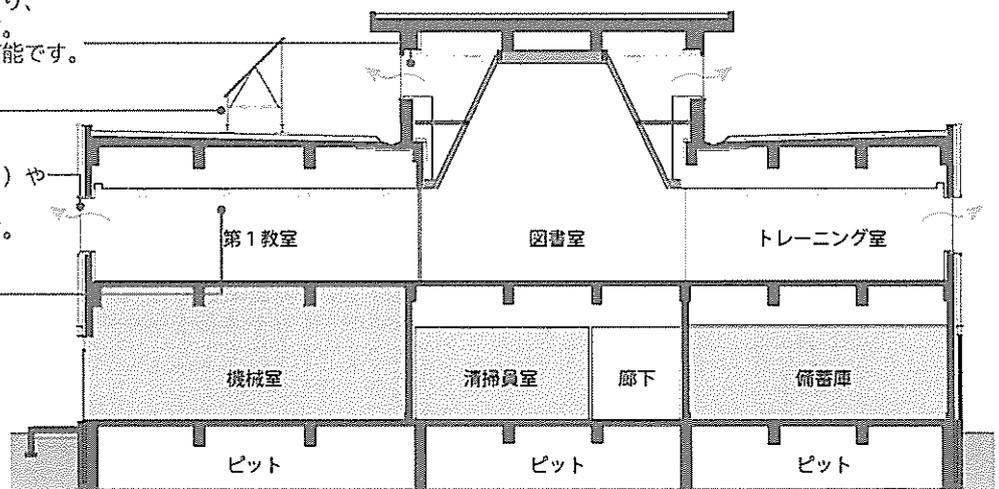
$$= \frac{\text{設計一次エネルギー消費量}}{\text{国の基準一次エネルギー消費量}}$$

吹き抜けを利用したエコポイドにより、煙突効果による自然換気を行います。また、自然採光も確保することが可能です。

太陽光パネルの設置

LowEペアガラス (アルゴンガス入り) や高性能断熱材を用いて、建物全体の断熱性能を向上させます。

LED照明や人感センサー付の照明器具の利用



自然エネルギーの活用による省エネイメージ